

平成18年3月期

第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月11日

上場会社名 フマキラー株式会社

(コード番号:4998 東証第2部)

(URL <http://www.fumakilla.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大下 一明

問合せ先責任者 取締役管理本部長 佐々木 高範

TEL (0829) 55-2112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- 当第1四半期より、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期の財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	7,396	14.5	1,277	76.3	1,219	85.1	617	119.2
17年3月期第1四半期	6,457	2.6	724	8.9	658	27.3	281	41.4
(参考)17年3月期	17,198		1,061		806		599	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	21.05		-	
17年3月期第1四半期	9.60		-	
(参考)17年3月期	20.07		-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の国内景気は、企業収益の改善や民間設備投資の増加などに牽引され緩やかな回復基調で推移いたしました。原油をはじめとする原料・素材価格の高騰の先行きは予断を許さない状況が続いています。

このような状況の中で、当社ならびにグループ各社は、殺虫剤を中心とした主力製品の強化・育成とシェアの拡大を目指し、付加価値の高い新製品の拡売を図るとともに、生産性の向上と一層のコストダウン、在庫の圧縮など企業体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は7,396百万円(前年同期比14.5%増)、連結営業利益は1,277百万円(前年同期比76.3%増)、連結経常利益は1,219百万円(前年同期比85.1%増)、連結四半期純利益は617百万円(前年同期比119.2%増)の増収増益となりました。

部門別売上高の概況は次の通りです。

殺虫剤部門につきましては、当社の電池式携帯虫よけ器や虫よけ関連商品などを中心に国内売上が大きく伸びました。また海外におきましてインドネシアの売上が好調に推移し、国内および海外の殺虫剤の連結売上高は5,478百万円(前年同期比15.8%増)となりました。

園芸用品部門は、殺虫殺菌剤や園芸用不快害虫殺虫剤などの売上が大きく伸びたため、園芸用品合計の売上高は636百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

家庭用品部門は、除菌剤が好調に推移しましたが除湿剤の売上が低迷し、家庭用品合計の売上高は433百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

防疫剤部門は順調に推移し、416百万円(前年同期比9.6%増)その他の部門の売上高は432百万円(前年同期比19.6%増)となりました。

なお、当社グループは、殺虫剤の売上構成比が高いため、売上高は上期を中心に多く計上されるという季節変動要因をかけたしております。一方、人件費や諸経費(広告宣伝費のような政策費を除く)は固定費として、年間を通じてほぼ均等に発生するため、事業年度の四半期毎の売上高や利益には著しい相違があります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	15,894	5,172	32.6	176.4
17年3月期第1四半期	15,913	4,576	28.7	156.0
(参考)17年3月期	14,881	4,755	32.0	161.8

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	2,501	50	2,326	754
17年3月期第1四半期	2,875	82	2,312	982
(参考)17年3月期	1,402	315	957	629

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は平成17年3月末と比較して1,012百万円増加し、株主資本は417百万円増加したことから株主資本比率は32.6%となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が124百万円の増加、受取手形及び売掛金が1,364百万円の増加、たな卸資産が397百万円減少しております。有形固定資産は100百万円減少し、投資その他の資産は60百万円減少しております。流動負債では、支払手形及び買掛金が1,361百万円増加し、短期借入金が2,200百万円減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期末における現金及び現金同等物は754百万円となり、平成17年3月末に比べ125百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは2,501百万円の収入となりました。税金等調整前当期純利益が1,173百万円となり、その他の引当金等の増加819百万円、売上債権の増加1,352百万円、たな卸資産の減少412百万円、仕入債務が1,314百万円増加したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や投資有価証券の取得により50百万円の支出となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは2,326百万円の支出となりました。また、金融機関からの借入金の返済により、当期末での借入金残高は、平成17年3月末と比較して2,196百万円減少して、2,608百万円となりました。

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	11,400	950	440
通期	18,000	850	370

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 12円61銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年5月19日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

四半期連結（要約）財務諸表等  
（１）四半期連結（要約）貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	期 別		当 第 1 四 半 期 (平成17年6月30日)		前 第 1 四 半 期 (平成16年6月30日)		増 減		前連結会計年度末 (平成17年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	
(資産の部)		%		%						%
流動資産	11,246	70.8	11,103	69.8	143		10,071		67.7	
現金及び預金	1,256		1,562		306		1,131			
受取手形及び売掛金	6,389		5,557		832		5,025			
たな卸資産	3,321		3,766		445		3,719			
その他	279		216		62		195			
固定資産	4,647	29.2	4,810	30.2	162		4,810		32.3	
有形固定資産	2,476		2,644		167		2,576			
無形固定資産	11		40		28		13			
投資その他の資産	2,159		2,125		34		2,219			
資産合計	15,894	100.0	15,913	100.0	19		14,881		100.0	
(負債の部)										
流動負債	9,697	61.0	10,322	64.9	625		9,128		61.3	
支払手形及び買掛金	4,440		4,265		174		3,078			
短期借入金	2,400		3,241		840		4,600			
その他	2,856		2,815		40		1,449			
固定負債	813	5.1	827	5.2	14		804		5.4	
長期借入金	208		207		0		204			
退職給付引当金	116		90		25		109			
その他	488		529		41		490			
負債合計	10,510	66.1	11,150	70.1	639		9,933		66.7	
(少数株主持分)										
少数株主持分	210	1.3	186	1.2	23		193		1.3	
(資本の部)										
資本金	2,889	18.2	2,889	18.2			2,889		19.4	
資本剰余金	1,295	8.2	1,295	8.1			1,295		8.7	
利益剰余金	912	5.7	105	0.7	807		423		2.9	
その他有価証券評価差額金	206	1.3	273	1.7	66		243		1.6	
為替換算調整勘定	117	0.7	21	0.1	138		83		0.5	
自己株式	13	0.1	8	0.1	4		12		0.1	
資本合計	5,172	32.6	4,576	28.7	596		4,755		32.0	
負債、少数株主持分及び資本合計	15,894	100.0	15,913	100.0	19		14,881		100.0	

## ( 2 ) 四半期連結 ( 要約 ) 損益計算書

( 単位 : 百万円 )

科 目	期 別		前 第 1 四 半 期		増 減	前 連 結 会 計 年 度	
	当 第 1 四 半 期 ( 17.4.1 ~ 17.6.30 )		( 16.4.1 ~ 16.6.30 )			( 16.4.1 ~ 17.3.31 )	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	金 額	百 分 比
売 上 高	7,396	%	6,457	%	938	17,198	%
売 上 原 価	4,465	100.0	4,077	100.0	387	10,980	63.8
売 上 総 利 益	2,930	60.4	2,379	63.2	551	6,218	36.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,653	22.3	1,654	25.6	1	5,156	30.0
営 業 利 益	1,277	39.6	724	36.8	552	1,061	6.2
営 業 外 収 益	( 110 )	1.5	( 75 )	1.2	35	( 311 )	1.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	15		13		2	45	
技 術 指 導 収 入			2		2	51	
為 替 差 益	86		49		36	136	
そ の 他	8		9		1	77	
営 業 外 費 用	( 168 )	2.3	( 140 )	2.2	27	( 566 )	3.3
支 払 利 息	15		23		7	61	
製 品 評 価 損	30		12		17	115	
製 品 処 分 損	84		67		17	286	
材 料 処 分 損	0		0		0	22	
そ の 他	37		37		0	81	
経 常 利 益	1,219	16.5	658	10.2	560	806	4.7
特 別 利 益	15	0.2	8	0.1	6	542	3.1
特 別 損 失	61	0.8	0	0.0	61	504	2.9
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,173	15.9	667	10.3	505	844	4.9
法 人 税 等	531	7.2	366	5.7	165	206	1.2
少 数 株 主 利 益	24	0.3	19	0.3	4	38	0.2
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	617	8.4	281	4.3	335	599	3.5

( 注 ) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (3) 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 第 1 四 半 期	前 第 1 四 半 期	前 連 結 会 計 年 度
		自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,173	667	844
減価償却費		68	74	305
減損損失		61	-	-
連結調整勘定償却額		0	7	79
退職給付引当金の増減額(減少:)		6	5	26
貸倒引当金の増減額(減少:)		4	6	0
その他の引当金の増減額(減少:)		819	693	261
受取利息及び受取配当金		15	13	45
支払利息		15	23	61
為替差損益(差益:)		41	2	66
保険金収入		-	-	501
投資有価証券売却・評価損益		0	-	1
有形固定資産売却除却損益		0	0	19
売上債権の増減額(増加:)		1,352	519	2
たな卸資産の増減額(増加:)		412	141	93
その他の固定資産の増減額(増加:)		6	16	13
仕入債務の増減額(減少:)		1,314	1,666	455
その他		189	441	140
小 計		2,662	2,918	978
利息及び配当金の受取額		33	7	45
保険金収入額		-	-	501
利息の支払額		12	19	58
法人税等の支払額		181	30	63
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,501	2,875	1,402
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		-	-	122
定期預金の払戻による収入		0	-	100
有形固定資産の取得による支出		50	72	227
有形固定資産の売却による収入		0	-	8
投資有価証券の取得による支出		3	10	30
子会社株式の取得による支出		-	-	50
投資有価証券の売却による収入		1	-	5
貸付金の回収による収入		-	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		50	82	315
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		650	1,050	4,350
短期借入金の返済による支出		2,850	3,100	4,650
長期借入金の返済による支出		-	191	582
配当金の支払額		117	58	58
少数株主に対する配当金の支払額		8	11	11
その他		0	0	4
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,326	2,312	957
現金及び現金同等物に係る換算差額		1	1	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		125	480	126
現金及び現金同等物の期首残高		629	502	502
現金及び現金同等物の第1四半期(期末)残高		754	982	629

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前第1四半期連結会計期間（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益及び資産額は、連結売上高、連結営業利益及び連結資産額の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,798	597	7,396		7,396
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	181	248	248	
計	6,865	779	7,645	248	7,396
営業費用	5,624	747	6,371	253	6,118
営業利益	1,241	31	1,273	4	1,277

前第1四半期連結会計期間（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 是 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,929	528	6,457		6,457
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	197	251	251	
計	5,982	726	6,708	251	6,457
営業費用	5,310	678	5,988	256	5,732
営業利益	672	47	719	4	724

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 是 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,859	2,338	17,198		17,198
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	367	653	1,021	1,021	
計	15,227	2,992	18,219	1,021	17,198
営業費用	14,228	2,917	17,146	1,009	16,136
営業利益	998	74	1,073	11	1,061
. 資産	14,459	1,490	15,949	1,067	14,881

(3) 海外売上高

当第1四半期連結会計期間（自平成17年4月1日至平成17年6月30日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	771	243	1,015
連結売上高			7,396
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	10.4	3.3	13.7

前第1四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年6月30日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	672	295	967
連結売上高			6,457
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	10.4	4.6	15.0

前連結会計年度（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）  
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,907	1,163	4,070
連結売上高			17,198
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	16.9	6.8	23.7

1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域  
ア ジ ア：韓国、マレーシア、インドネシア  
その他の地域：メキシコ、イタリア
3. 海外売上高は、親会社及び本国に所在する連結子会社の輸出高並びに、  
本国以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額（ただし、連結会  
社間の内部売上高を除く）であります。

## 生産・受注及び販売状況

(1) 生産の状況  
生産実績

(単位：百万円)

事業区分	当第1四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	5,405	82.5
園芸用品	339	5.2
防疫剤	204	3.1
家庭用品	572	8.7
その他	30	0.5
合計	6,553	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第1四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	5,748	82.4
園芸用品	434	6.2
防疫剤	218	3.1
家庭用品	544	7.8
その他	37	0.5
合計	6,984	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成16年4月1日至平成17年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	13,133	77.3
園芸用品	1,198	7.1
防疫剤	685	4.0
家庭用品	1,893	11.1
その他	88	0.5
合計	16,999	100.0

(注) 金額は卸売価格(消費税等抜き)によっております。

(2) 受注の状況

見込み生産を行っていますので、該当事項はありません。

## (3) 販売の状況

品目別売上高

(単位：百万円)

事業区分	当第1四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	5,478	74.1
園芸用品	636	8.6
防疫剤	416	5.6
家庭用品	433	5.9
その他	431	5.8
合計	7,396	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第1四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年6月30日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	4,731	73.3
園芸用品	530	8.2
防疫剤	379	5.9
家庭用品	454	7.0
その他	361	5.6
合計	6,457	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成16年4月1日至平成17年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	10,985	63.9
園芸用品	1,236	7.2
防疫剤	1,374	8.0
家庭用品	2,039	11.8
その他	1,563	9.1
合計	17,198	100.0